

川 かつやま

昭和62年11月12日発行

主
な
内
容

- 本格化するリゾート計画……………2～3P
- 62年度市教委表彰、12人・2団体を表彰……………4P
- NMC基本構想策定委発足……………5P
- 米の消費拡大を……………6P
- 公民館レポートNo.6……………7P
- グループ紹介 三室民謡友の会、人物史⑨ 秦島斎……………8P
- 話題を追って……………9P
- お知らせ……………10～12P

発行 福井県勝山市 編集 企画課 住所 福井県勝山市元町1丁目1番1号 ☎(0779)88-1111(代)



鹿谷の串し柿づくり

人口(62.10.1現在) 男 15,059人 女 15,962人 計31,021人(-3) 世帯数7,733(+1)

リゾート開発
特集(1)

法恩寺山開発具体化へ



空から見た法恩寺山

芳野の原

はじめに

県と市は、今年五月成立した国の「総合保養地域整備法(リゾート法)」に基づき、奥越地域観光リゾート実現に向け、具体的な構想策定に入りました。

この構想は、奥越二市一村(十一万三千名)全域を対象に、観光リゾートとして整備し、地域の活性化を図ろうとするものです。

市では、リゾート構想の中核となる法恩寺山開発について、五十八年度から民間委託で「基本構想」策定や「気象」「水源」の調査を行ってきました。この構想における総事業

費は二百四十億円と試算され、第三セクター方式(民間主導型)での計画実現を目指しています。

計画実現に必要な大手民間業者の参画には、(株)東急不動産、三菱商事(株)、(株)熊谷組の三社がこのほど決まり、実現に向け大きく進展したところと見られます。

一方、県でも奥越地域の振興対策として、リゾート開発に積極的な取り組みをいまだに、今年八月には建設省の複合リゾート・カントリー整備事業の計画調査箇所(全国で十五箇所)に選ばれたことで一挙に具体化に向け、弾みがつきました。

市リゾート推進協発足

今年度中に計画策定を

奥越リゾート計画の中核となる法恩寺山開発に向けた「市リゾート開発推進協議会」が十月三十日(金)に発足、市役所で初会合を開きました。

協議会は、会長の池田市長をはじめ市議会、地元観光関係者、学識者、企業の代表ら十四人の委員で構成されています。

初会合では、市リゾート計画の概要、スキー場建設計画、市街地整備計画などの説明が行われました。

スキー場計画については、リゾート開発に豊富なノウハウを持つ(株)東急不動産の栃波清一委員から調査・研究の結果が報告されました。

全国各地のスキー場の現状

リゾート法とは

基本理念

最近の社会的経済的環境の変化により、余暇時間の拡大、所得水準の向上を背景とし、観光レクリエーション需要はますます増大しています。

総合保養地域(リゾート地)の整備を行うことで、ゆとりと潤いのある生活空間を提供。その波及効果として、地域経済の活性化、若者の定住化などを推進していくというものです。

整備の規模

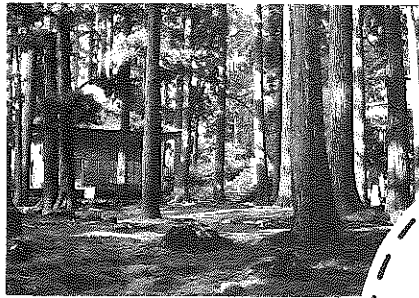
整備対象区域は、おおむね十五万㎡以下とし、その中に数カ所の接続した重点整備地区(クラスター)が必要です。

留意点

整備にあたっては、自然環境の保全と調和、農林業、居住地との調和、そして、当該区域での地価高騰が生じないよう監視の必要性を指摘。

恩典

リゾート法の適用を受けた場合、国の課税特例やN・T・Tの無利子融資、低利融資、生活環境施設の整備などの恩典が与えられます。そして、このリゾート法には、大手民間資本の導入を必要不可欠とし、選定基準に大きなウェイトを占めているのが特色です。



平泉寺白山神社

勝山市リゾート開発計画

市街地重点整備

平泉寺、越前大仏周辺整備
歴史民俗資料館、図書館、
繊維資料館、左義長会館、
ホテル、温泉センター建設
長尾山運動公園、三室遺跡、
村岡山城跡整備 ほか

法恩寺山・芳野ヶ原

スキー場エリア
センターゾーン
スポーツレクリエーションゾーン
ペンション・保養所ゾーン

奥越観光リゾート 整備計画

和泉村リゾート開発計画

スキー場、キャンプ場 ほか

大野市リゾート 開発計画

六呂師高原、宝慶寺周辺開発
ほか

- 50年1月 県、森林総合利用開発構想の中で「法恩寺スキー場建設計画」を発表。
- 52年6月 県、「法恩寺スキー場開発基本計画」を作成。
- 54年2月 スキー場建設予定地周辺の自然環境等保全調査を実施（県）。
- 58～59年度 市、法恩寺山を含む「山地開発構想計画」を作成。（60年2月広報で発表）
- 60～61年度 法恩寺山周辺の水源、気象調査を実施。
- 60年7月 各課でつくる市法恩寺山開発プロジェクト発足。
- 61年3月 県地域振興対策プロジェクトが「奥越地域の振興に関する報告書」作成。
- 61年度中 空中写真、アプローチ道路等の調査実施。
- 62年5月 国土庁など6省庁が共同提案した「総合保養地域整備法（リゾート法）」が国会で成立。
- 62年7月 県、市、民間3社による「法恩寺山リゾート開発協議会」を発足。
- 62年8月 建設省の複合リゾートカントリー整備事業の計画実施箇所に奥越リゾートが採択される。全国で15箇所（立候補地域は75箇所）の中に入る。
- 62年9月 県庁内の組織として「奥越総合保養地域整備構想策定推進協議会」設置。
- 62年10月 「市リゾート開発推進協議会」発足。
- 62年11月 県、奥越地域観光リゾート整備計画策定委員会初会合。



10月30日初会合した市リゾート推進協

やスキー人口の動態、交通体系の整備など将来を予測した上で「法恩寺スキー場」が建設されれば、年間四十五万人のスキー客が見込まれる」と分析。スキー場区域は、芳野ヶ原（標高六〇〇m）を

基地とする法恩寺山頂（二、三五七m）までの約四kmのメーングレンデをはじめ、二十年後のスキーコースを設定しています。

区域内の施設は、二十六基のゴンドラやリフトおよびレストハウス（休憩施設）や管理施設を設け、だれでもが安全にスキーを楽しめるよう配

慮されています。芳野ヶ原には、スキー客の便宜を図るため、駐車場やゴンドラ発着場、スキーセンター、情報センターなど多様化するサービスを統合した機能を取り入れています。

そのほか、法恩寺山、芳野ヶ原エリアと結びつける「市街地重点整備地域」（クラスター）の確立が必要と指摘されています。

「リゾート法」によって通年型リゾートを目指すため、芳野ヶ原にスポーツレクリエーション施設を配置し、宿泊施設、ペンション村、商店街などを建設する計画です。

全体計画が実現すれば、西日本有数のスキー場となるほか、四季を通じて利用できる総合レクリエーション基地が誕生し、現在の通過型観光地から滞在型の観光都市に大きく移行するものと期待しています。

今後の方針

計画としては、四年後の六十七年シーズンにスキー場開設を目指し、先行的に用地交渉に入っています。

芳野ヶ原までの道路は、コースの選定と用地確保について地元と協議中です。

スキー場計画は、現在、策定中で、引き続き芳野ヶ原施設計画、全体の骨格、事業費、開発によつての波及効果予測などの計画書を策定し、リゾート法の構想承認を早い時期に受けられるよう各作業をすすめます。

62年度教育委員会表彰

12人・2団体を表彰

勝山市教育委員会表彰式



▲ 受賞された皆さん

学校教育賞に玉崎順子さん

六十二年度市教育委員会表彰式が「文化の日」の十一月三日(火)、市役所会議室で行われました。

学校教育、文化、社会教育、保健体育において振興発展に功績のあった個人十二人と二団体に深谷桂一教育委員長から賞状と記念品が手渡されました。

学校教育賞

玉崎順子(56)成器南小教諭
一貫した信念と識見をもって社会科教育を指導。また、教務主任として校務の運営面に、独創的で優れた力量を発揮。

学校教育奨励賞

田原ふじ子(52)中部中教諭
家庭科教育、学級づくりを通し人間形成に努力。道徳教育では実践的指導で高い評価。智美(13)北部中一年
六十一年度「第十九回貯蓄の作文コンクール」に特選。応募総数一万八千余りの中から特選五編に入賞。

文化賞

越居はつ多(80)本町二丁目
昭和三十八年の文化協会設立以来、会の発展に尽くすとともに文化振興に寄与。長唄の寿鳴会を主宰。
寺元哲林(75)立川町一丁目
長年、裁縫、茶道、華道を教授する紫水会を主宰。また文化協会副会長として文化振興に多大の貢献。
大谷卓司(71)昭和町三丁目
勝山写真クラブ創立以来、

写真展に多くの作品を発表。これまでに写真コンテストで県知事賞など受賞。
田中豊治(72)荒土町北宮地
日本南画院および青玲会会員として、水墨画の普及、技術向上に貢献。勝山水墨会の講師としての指導にも尽力。

社会教育賞

中山輝男(71)本町二丁目
長年、文化協会理事、副会長として文化の振興に貢献。自らは勝山竹友会を創立し、尺八の普及に努力。

保健体育奨励賞

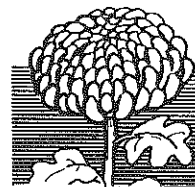
長田三代松(63)郡町二丁目

地区ぐるみ・健康づくりで

沢区・厚生大臣表彰

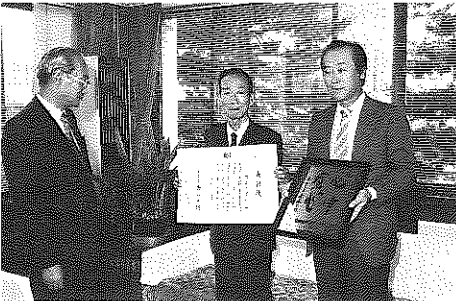
沢区(館島敬治区長、二百五十六世帯)は、長年実施している「地区ぐるみの健康づくり」が高く評価され、十月七日保健事業推進功労厚生大臣表彰を受けました。
沢区は、五十一年に「健診事業モデル地区」の指定を受けたことをきっかけに、衛生委員会を発足させ、地区あげての健康づくりに取り組んでいます。
「明るいまちづくりは健康から」を区のスローガンに掲げ、衛生委員会を中核として健診へのPR活動を推進して

います。五十一年度から三年サイクルで重点目標をたて健診への参加呼びかけに戸別訪問を行ったり、健康学習を開くなど、積極的な活動を続けています。
こうした成果が実り、沢区での健診受診率は向上し、死亡率や循環器系疾病のり患率も低くなるなど好結果を生んでいます。
沢区では、今回の表彰を励みに、今後もさらに地区をあげての健康づくりに努めたいと心を新たにしています。



市内駅伝競走大会に第一回から三十三回までオール出場。現在も現役として活躍しながら後進の指導に情熱を注ぐ。
県体バドミントン男子勝山チーム(代表中村幸平)
第三十九回県民体育大会バドミントン競技一般男子、優勝。
山岸幹廣(17)勝高三年
六十二年度北信越高校総体陸上競技、走り幅跳び優勝。
精華高校定時制男子バスケット部(代表堂前博幸)
第三十五回北信越高校定時制バスケットボール競技、次勝。
中野圭昌(14)南部中三年
第八回北信越中学校総合競

池田市長へ 受賞報告



NMC構想策定委 発足

63年度にニーズ調査実施

市は、今後ますます高度化していく情報化社会に対応した都市づくりを目指し、官民一体となった「ニューメディア・コミュニケーション構想策定委員会」を十月十九日(月)、市役所内に発足させました。

これは、当市が今年七月、通産省のニューメディア・コミュニケーション構想応用発展地域に指定されたのに伴って設置されたものです。

委員会構成は、県・市と地元情報関連企業などから選ばれた九委員からなり、将来第三セクター設立に向けた基本構想の策定に入ります。



初会合が行われた
NMC策定委員会

委員は次の皆さんです。(敬称略) 池田勤也勝山市市長(委員長)、小泉次郎勝山商工会議所会頭(委員長職務代理者)以下五十音順、荒井由泰ケイテール情報システム(株)取締役、梅田治右衛門勝山市農協専務理事、小笠原修次(株)地場産業センター専務理事、加藤猛NNTT勝山電報電話局長、丹羽緑郎県商工労働部中小企業課長、前川英信(株)福井電子計算センター代表取締役社長、米澤邦夫県総務部企画室室長

ニューメディア・コミュニケーション(NMC)構想策定委員会では、今後、各委員の属する団体から選出するワーキンググループ(二十五人)を設置し、具体的な基本構想を練り上げていく方針です。そして、六十三年度には第三セクターの前身となる「市ニューメディア・コミュニケーション構想推進協議会」に発展させ、地域に合った情報システムの開発に向け、ニーズ(意識)調査を実施し、六十四年度中に民間主導型の推進法人(第三セクター)を設立したい考えです。

ニューメディア・コミュニケーション(NMC)構想策定委員会では、今後、各委員の属する団体から選出するワーキンググループ(二十五人)を設置し、具体的な基本構想を練り上げていく方針です。そして、六十三年度には第三セクターの前身となる「市ニューメディア・コミュニケーション構想推進協議会」に発展させ、地域に合った情報システムの開発に向け、ニーズ(意識)調査を実施し、六十四年度中に民間主導型の推進法人(第三セクター)を設立したい考えです。

国がすすめているニューメディア・コミュニケーション構想とは、高度情報化社会の円滑な実現を図るため、地域間の情報化を是正しつつ全国的にバランスのとれた情報化社会をすすめていくのがねらいです。そのため、五十九年から三カ年で全国二十一都市(盛岡市など)でモデル地域を指定さらに、六十一年度からモデル地域での成果を応用発展させる「応用発展地域」の指定をはじめ、当市が今年度全国二十八地域の中に入りました。

当市の場合、「地域産業の活性化と情報化」を主に、企業や観光情報を中心とした総合地域振興型の情報ネットワークづくりを打ち出しています。

61年度上水道決算状況

給水量は伸び悩み

六十一年度上水道事業の総収入は二億六千九百八十万八千円。総支出は二億二千四百三十三万五千円、差し引き四百八十八万五千円の黒字となりました。

この増収は、六十一年度に水道料金体系の改定をしたため、給水収益が前年度に比べ四〇・四％増えたことや電力料金引き下げで、動力費が一五・三％軽減されたことによります。

六十一年度を実施した主な事業は次のとおりです。

拡張事業

六十一年度から第五次拡張

改良事業

事業に移行し、前年度に引き続き東縦貫線、西環状線の建設に伴い配水管の新規埋設工事を実施しました。延長は二八〇〇メートルで事業費は四千六百万円。

下水道事業に伴う配水管の敷設替え工事を行いました。事業費は六千八百五十五万三千円、その内三千八百九十五万四千円は下水道会計からの補償費が充てられています。

そのほか、本町通りの側溝改修に伴う敷設替え工事や出水不良対策として配水管の増設工事があります。

給水管仮設工事

下水道管敷設に伴うもので工事費は九百三十万一千円でした。費用の全額を下水道会計で補償されています。

給水状況

給水件数は五、四二〇件で、一年間に七件の増加しかなく給水量は、二〇〇万八、一七〇立方メートル、対前年度比〇・九％の増にとどまりました。

六十一年度上水道事業の概要は以上のとおりです。財政的には四年ぶりの黒字となりましたが、今後もさらに効率の運営に努め、清浄な水の安定的供給に努力します。

61年度上水道事業の経理状況

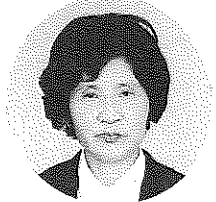
<p>●収益的収入および支出</p> <p>水道事業収益 2億6,980万8千円 (うち給水収益) (2億4,215万5千円)</p> <p>水道事業支出 2億2,400万3千円 (うち支払利息) (6,594万9千円)</p> <p>●資本的収入および支出</p> <p>資本的収入 1億1,460万5千円</p> <p>主な内訳 { 出資金 539万円 { 企業債 5,800万円</p> <p>資本的支出 1億6,595万5千円</p> <p>内訳 { 建設改良費 1億5,239万6千円 { 企業債償還金 1,355万9千円</p>	<p>●貸借対照表</p> <p>資産合計 18億6,519万円</p> <p>内訳 { 固定資産 17億8,991万7千円 { 流動資産 7,527万3千円</p> <p>負債資本合計 18億6,519万円</p> <p>内訳 { 固定負債 — { 流動負債 2,032万9千円 { 資本金 11億9,655万3千円 { 剰余金 6億4,830万8千円</p> <p>給水栓数 5,420栓</p> <p>給水量 2,008,170立方メートル</p>
--	---

米の消費拡大

お米の良さを 見直そう



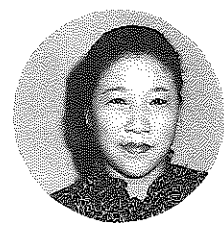
荒土小学校で



お米を中心に バランスのとれた 食生活を

お米の栄養は、炭水化物のほか、たんぱく質などいろいろの栄養素を含んでいます。消化吸収率も九八%と高く、熱量は三五六カロリーあります。米と魚と野菜を組み合わせた伝統的な食生活に、乳、肉類を加えた日本型食生活は、栄養のバランスがとれ優れた

ものとして、欧米でも見直されていきます。人生八十年時代を迎えて、わたしたちは、を中心としたバランスのとれた食生活を構成し、健康な生活を送りたいものです。
(奥越農業改良普及所生活改良普及員 安本治恵さん)



お米ひとつぶの たいせつさを 知ってほしい

「お米をそまつにすると目がつぶれる」とよく父母から聞かされたものです。今の子どもたちは、食べ物に不自由するということがあまりありません。しかし、食べ物をたいせつにするという点ではどうでしょうか。学校給食でも、残ったご飯やご飯つぶのいっばいついた食器が給

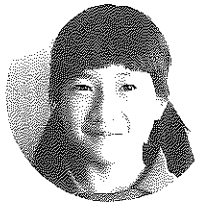
食室へ返されてきます。こうした光景を見るにつけ、食べ物「たいせつさ」とか物に対する「愛情」「心くばり」を学校、家庭の中で教えていかなければと思います。
(市教育委員会栄養指導員 村田明子さん)



お米を含め 一日30種類の 食品が目標

食生活改善推進グループ「さわらび会」では、主食のお米に対し、副食面での栄養指導に努めています。健康維持のためにも減塩食とかカルシウム補給に乳製品の普及などを、料理講習や健康教室の中で皆さんにお話ししています。できれば、お米を含め一日三十種類の食品をとるように心がけてほしいのです。

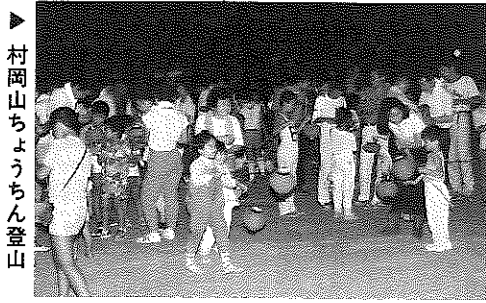
お米を食べると「肥満になる」とか「高血圧になる」というのは全く誤解で、副食の偏りが原因といえます。米を主食に、主菜、副菜を豊富にそろえ、栄養のバランスのとれた食生活で健康な毎日を送っていただきたいですね。
(市食生活改善推進協議会副会長 牧野節子さん)



給食の 人気メニューは 五目ごはん

わたしは、給食当番の配膳係をしています。わたしの学校は一年から六年生までいっしょにランチルームで給食をとっています。ご飯給食は週四回ありますが、副食は毎日違うものがでて、とてもおいしいです。

ごはんを残す子は少ないけれど、食器にごはんつぶをいっばいつけたまま返してくる子もいます。そんなときは注意をします。わたしたちの人気メニューは、五目ごはんとか山菜ごはんなどの混ぜごはんです。残さずきれいに食べているととてもうれしいです。
(荒土小学校六年 平田美和さん)



▶村岡山ちようちん登山

公民館 NO.6 最新レポート

多様化する住民ニーズに こたえられる公民館に

村岡公民館

村岡地区は、戦前の戸数が四百戸、そして現在は約三倍の千二百戸に膨れ上がり、新興住宅街と農村部とで地区を形成しています。

村岡公民館は、「ここに住む人たちがふれ合い、交じり合える接点こそが公民館」をモットーに全町挙げての村岡山ちようちん登山や町文化祭、スポーツ行事、そして各種講座、学級にと取り組んでいます。

こうした事業への参加によって地域の連帯意識が生まれ

自治意識の高揚につながっていくものと考えます。六十年代から二千年、高齢化社会に対応すべく、高齢者生きがい対策会議企画委員会を設置し、地域の実態を調査、研究を実施しました。高齢化社会の問題は、単に高齢者だけの問題でなく、地域に住むすべての住民にかかわりある問題です。これからも、高齢化問題、生きがい対策に積極的に取り組んでいかなければならないと思っています。さらに、毎月発行している「公民館だより」を充実し、多様化する住民のニーズにこたえられる公民館にしていきたいとがんばっています。

今、交通事故は 非常事態



▲交通事故抑止市中パレード 11/4

県内で死者90人(16人増)

県内の交通死亡者数は、昨年同期に比べ、十六人多い九十人に達し、大幅増加の傾向にあります。

この増加率は、全国ワースト四という事態となっています。十一月六日現在、県内の交通事故件数は、一万一千六百九十件(昨年同期比六百五十六件増)で、死者は四千八百八十六人(内、死者九十人)となっています。

県ではこうした事態を踏まえ、「交通死亡事故多発非常

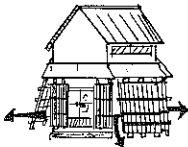
事態宣言」を出し、十月一日から十二月三十一日までを交通事故絶対減県民総ぐるみ運動を実施しています。

期間中、重点事項として▽歩行者、自転車利用者(特に子どもと高齢者)の交通事故防止▽無謀運転の防止▽シートベルトヘルメットの正しい着用の徹底について運動をすすめていきます。皆さん一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故絶滅への協力をお願いします。

降雪前に 今から準備を

いよいよ冬将軍の到来。各家庭でも家屋や樹木の雪囲いをする時期となりました。各家庭で次の点に心がけてください。

▽家屋の雪囲いをする場合必ず玄関以外に「避難口」を設けてください。過去に火災が発生し、雪囲いのため避難できず焼死するという悲惨な例があります。ぜひ「避難口」の確保を。



犬の飼い主のかたへ

汚物の放置困ります

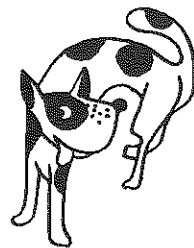
最近よく耳にする苦情に、犬の放し飼いならびに犬の汚物の放置があります。

放し飼いの犬は、県条例により捕獲され、飼い主に罰があります。

また、犬の汚物をそのまま放置することは法律で処罰の対象となります。

犬を散歩に連れて歩くときは、必ずくさりでつなぎ汚物処理を確実に行ってください。

社会マナーを守り、清潔な環境をつくるために飼い主の自覚をお願いします。



▽除雪路線沿いの建物や樹木、へいなどで損傷を受けるおそれのあるものは、補強するとともに赤旗を目印をつけてください。

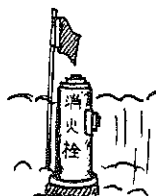
▽田畑で野菜や麦をつくつていて、除雪車による排雪が入って困る場所には、その両端に高さ三メートルの赤旗をお立てしておいてください。

▽ガスボンベの雪囲い、ガス管の補強に万全を期してください。

▽流雪溝に、ゴミや土砂が

たまっていると雪詰まりの原因となります。地区ぐるみで水路の清掃に努めましょう。

▽消火栓の位置がすぐわかるよう赤旗を立てて目印をつけてください。

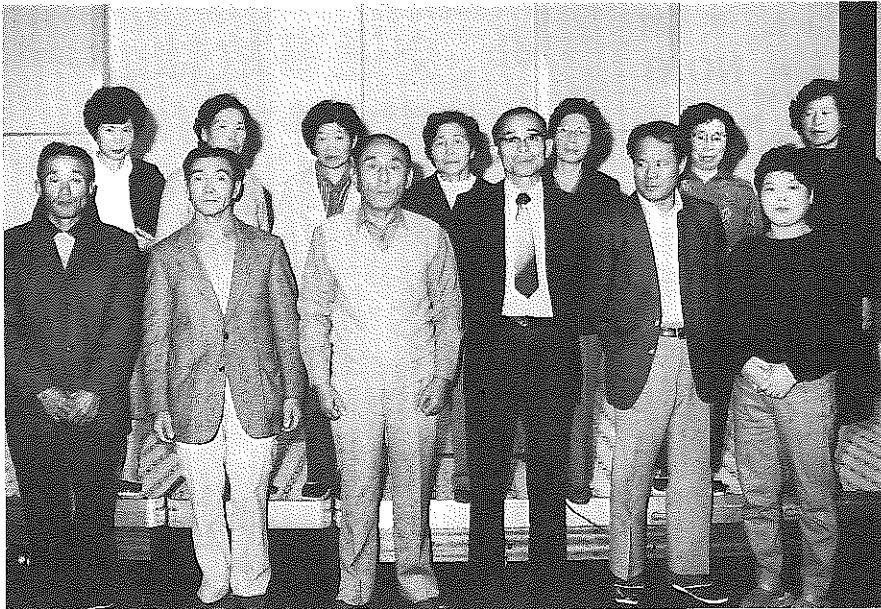


▽トタン屋根には「雪止め」を取り付け、道路や水路に直接雪がずり落ちないようにしてください。

民謡を通して仲間づくり

三室民謡友の会

今月号は、民謡好きの皆さんが集まり、民謡を通して仲間の輪を広げている「三室民謡友の会」をたずねました。



▲ 三室民謡友の会の皆さん

三室民謡友の会(齋藤仁教会長)は、今年二月に結成されたばかり。会員数は十四人。遅羽町以外では、平泉寺町から半数近く参加しています。本格的な民謡は初めてという人ばかりですが、そこは根っからの民謡好きの皆さん、この半年間でメキメキ上達しました。十一月一日の遅羽町文化祭で、これまでの練習の成果を発表。「長持唄」や「小諸馬子唄」など十四曲を初めて町民の前で披露し、大好評でした。同じ日の夜、市民総合文化祭芸術発表会でも「酒屋唄」など三曲を市民会館の舞台上で堂々歌い上げました。練習は、遅羽町が毎週月曜日、平泉寺町が毎週土曜日。それぞれの公民館が練習会場です。そして、一カ月に一回のペースで合同練習をしています。

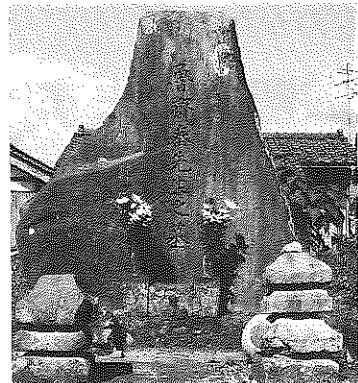
この会の指導にあたっているのは、大野市日吉町の川瀬尚彦さん(66)です。以前、公民館の講座で菊づくりの講師を務めたのが縁とか。川瀬さん自身、民謡大好き人間。会の発足と同時に指導役を買って出たそうです。民謡につきものの伴奏は、松田起山さん(尺八)や関野社中(三味線)の皆さんにお願いし月一回、本伴奏で練習を積んでいます。「両町の人も練習熱心で上達も早く、月二曲の割で覚え込むほど。これからは勝山の地唄を掘り起こし、広く普及できれば」と川瀬さんや齋藤会長は、会の発展を願っています。会員の酒井昭子さん「大袋唄は、「民謡の魅力と同時に難しさもわかってきたところ。これも先生のおかげ。年代を越えたつきあいができ、週一回の練習会がとても楽しみ」と民謡を通しての仲間づくりも広がっているようです。民謡友の会では会員を募っています。連絡先は遅羽公民館(☎88-0364)です。



遅羽町文化祭で自慢のノドを披露

郷土人物史 ⑳

勝山教育事業の先駆者 藩医 秦 魯齋



▲ 義宣寺墓地にある秦魯齋の墓

(前市文化保護委員 滝川 泉) 次回は鈴木定七

姓は秦、名は魯齋。幼名を敏太郎、隠居後は魯仙と称した。文化七年(一八一〇)勝山に生まれ文久三年(一八六三)に死去。五十三歳、城下町北側の義宣寺に葬られる。父は、福井の医官澤貞庵、母は大野郡富島村(大野市)の南寺寺の出である。十歳のとき父を失ったが、生来勤勉にして福井藩医浅野嵩山に医業を習った。十九歳のとき京都、長崎に赴き医学儒学を学ぶ。五カ年間の修業を積んで帰藩、藩主の信任が厚く好遇を受けた。天保十二年(一八四一)藩主長守が重い天然痘を患う。魯齋は寝食を忘れて、この治療にあたり重病を全快させ、過大な褒賞を受けた。魯齋はきれいなことを好まず俗言を嫌ったが堅苦しくはなかった。だれにも分け隔てなく接し、その人柄は藩の内外に知れわたっていた。魯齋は、八男一女に恵まれた。長男勤有は医業を受け継ぎ大野郡で最初の人体解剖を手がけるなど名声をあげた。魯齋は勤有に対し、「曾祖父は主君へ儒学を進講し、自分は不幸にも十歳のとき父を亡くしたが貧困の中にも医学を熱心に学んだ。自分の仕事に努力しないことは後世のうらみで、父の志を体して学業に勤め家声汚してはならない」と戒めた。魯齋は藩校の設置を強く願っていた。機が熟し、多くの書籍と数百両の私財を献じ、藩の家老職林芥蔵(毛川)に学舎建築の願いを申請、藩主長守はこれを受け入れ藩校建築を命じた。魯齋はこれに専念し短期間で竣工させ、のちに「成器堂」と名付けた。ときに天保十二年(一八四一)九月のことである。現在、秦家の屋敷跡は深谷病院となっている。



向かって右側に尊光寺、左側に勝山郵便局があり、河原通りの入口である。

河原町は、藩政時代からたびたびの出水で荒地となった。明治に入ってから開発され、妓楼、貸座敷、料理店などの免許地となって繁華の地となった。

尊光寺裏通り

写真でみる まちの今・昔 ③⑧

話題を追って



▶ダンボール遊び

「一日保母さん」 お見さん保母に大喜び

松文保育園で、十月十七日(土)、「一日保母さん」が行われました。この日、一日保母を体験したのは、市青年団体を連絡会長の片岸睦晴さん(25)平泉寺Ⅱと、副会長の沼田竜治さん(23)芳野町Ⅱのお二人。

この一日保母体験は、市と県社協保育部会が、日ごろの保育内容を、広く市民のかたに知ってもらおうと毎年企画しているものです。

二人は、園児らが登園する午前七時半から、実際の保母さんの仕事を体験。園児たちは、若いお見さん保母に大喜びで、段ボール遊びやハンカチ落としゲームなどに大きな歓声を上げていました。一日保母を体験した二人は、「子どもと遊ぶのは、こんなに難しく、疲れるものとは思わなかった」と保母さんの苦労を実感したようです。



▶小屋の近くでまきづくり

中の平(法恩寺山)避難小屋で まき、非常食準備

十月二十六日(月)、市は冬山シーズンを前に法恩寺山(一、三五六)中腹にある「中の平避難小屋」の整備を行いました。中の平避難小屋は、標高一、〇〇〇m地点にあり、木造二階建て、収容能力は五十人です。

この日、商工観光課職員ら六人が、室内のストーブの点検や清掃、トイレのくみ取り、ストーブ用のまきづくりを行いました。避難者用の非常食は、ラーメンや缶詰め、乾パンなどを用意。法恩寺山には、例年二千人近くが訪れていますが、「必ず入山届けを出すなど、マナーを守ってほしい」と呼びかけています。

婦人消防団も大活躍

北谷で秋季消防訓練



▲「留守はまかせて、とばかり一斉放水する地元婦人会

十月十三日(火)、秋季消防総合訓練が北谷町木根橋、河合区一帯で行われました。午前八時、木根橋区で火災が発生、延焼のおそれありとの想定で訓練を開始。市消防署や各自衛消防団、地元婦人会など約四百人が参加し本番さながらのきびきびした消火活動を繰り広げました。

お知らせ

市役所 ☎88-1111(代)

新成人「はたちの声」 作文を募集

市教育委員会は、今年度新成人となる皆さんから「はたちの声」の作文を募集します。はたちとなって、あなたが今、感じていることや抱負、夢などをお寄せください。

募集要項

課題 ■ 「はたちになって考えること」「ふるさと勝山に期待すること」「わたしは勝山をこうしたい」ほか自由課題。

応募方法 ■ (1) 一人一点とし、四百字詰め原稿用紙で三枚以上五枚以内。

(2) 作文には課題、氏名、住所、職業、勤務先を明記。
(3) 提出は12月12日(日)までに市教育委員会各地区公民館へ。

表彰 ■ 最優秀一点、優秀五点、佳作十点にはそれぞれ賞状と記念品、応募者全員に参加記念品を贈ります。表彰式は成人式の席上で行います。
くわしくは市教委社会教育課・内線367番へ。

恩給、遺族援護

巡回相談を開きます

日時 ■ 11月30日(月) 午前9時30分から午後3時
場所 ■ 教育福祉会館一階(相談内容)
○ 恩給に関すること。

○ 戦傷病者、戦没者遺族等の援護に関すること。
○ 叙位、叙勲に関すること。
○ 未帰還者の調査に関すること。
○ そのほか旧軍人・軍属の援護に関すること。
くわしくは市福祉事務所係護係・内線381番へ。

巡回更生相談

目の相談受けます

日時 ■ 11月25日(水) 午後1時から3時
場所 ■ 教育福祉会館一階
内容 ■ 視力測定、身障者手帳交付・再交付手続き、補装具(矯正眼鏡)の相談
くわしくは市福祉事務所係護係・内線391番へ。

家庭内や近隣とのものごと、騒音・悪臭などの公害、そのほか不当な差別扱いや、いやがらせ、いじめなどで悩んでいることはありますか。

法務局や人権擁護委員協議会では、人権にかかる悩みごと相談に応じています。

定例相談日は、毎月第三水曜日、午前10時から教育福祉会館で。常設相談所は、地方法務局大野支局(大野市城町八-五 ☎66-2249)で開設しています。秘密は固く守られます。相談は無料です。

市には、次の人権擁護委員がいます。直接ご相談いただいてもけっこうです。
(敬称略。順不同)

坪川利子 ■ 北郷町東野 ☎89-11035

中山輝男 ■ 本町二丁目 ☎88-44556

佐々木麗子 ■ 平泉寺町平泉寺 ☎88-11232

美濃武雄 ■ 芳野町一丁目 ☎88-10556

田中繁康 ■ 北谷町木根橋 ☎83-11004

国民年金だより

年末調整で

社会保険料控除の対象に

支払った国民年金の保険料は、所得額の中から「社会保険料控除額」として控除を受けることができます。
年末調整や確定申告の際に参考にしてください。

あなたが納めた保険料は

- 毎月納められるかた
 - 一般加入者 1月~3月まで @7,100×3ヵ月=21,300
4月~12月まで @7,400×9ヵ月=66,600
合計 ¥87,900
 - 付加加入者 1月~3月まで @7,500×3ヵ月=22,500
4月~12月まで @7,800×9ヵ月=70,200
合計 ¥92,700
- 4月に前納されたかた
 - 一般加入者 ¥86,660
 - 付加加入者 ¥91,340
- 今年から始めて前納されたかた
 - 一般加入者 9月~3月まで @7,100×3ヵ月=21,300
4月前納額 86,660
合計 ¥107,960
 - 付加加入者 1月~3月まで @7,500×3ヵ月=22,500
4月前納額 91,340
合計 ¥113,840

勝山歴史セミナー

テーマ「勝山の町並みと住宅建築」

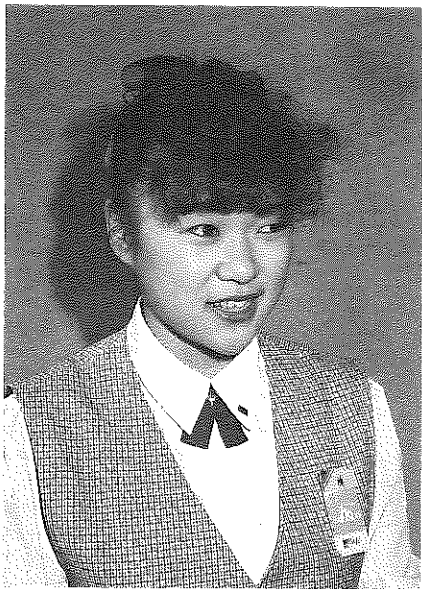
住宅建築

日時 ■ 11月25日(水) 午後7時から
場所 ■ 教育福祉会館三階
講師 ■ 福井大学工学部建築学科助手 福井宇洋さん
申込方法 ■ 資料準備のため、11月22日(日)までに勝山公民館 ☎88-10800へ申し込んでください。



人権週間^{12/4}~^{12/10} あなたの人権 守られていますか

お気軽にご相談ください



青春 ING

<13>

勝山青年祭「来てね」

林 祐 子さん(21)

昭和町一丁目
北陸銀行勤務

市立図書館だより 新着図書案内

開館日 平日と第2・4日曜日
午前9時～午後5時(土曜日は正午まで)
場所 教育福祉会館2階 ☎88-0800

- アンドレイ・イレッツシユ著「チェルノブイリ」 ●読売新聞大阪社会部「警官汚職」
- 西丸震哉著「ネコと魚の出会い」 ●畑 正憲著「人魚の国」 ●内橋克人著「ガンを告げる瞬間」 ●高田公理著「自動車と人間の百年史」
- 鈴木 明著「追跡」 ●森本哲郎著「日本語表と裏」
- 上田三四二著「この世この生」 ●松本章男著「京都うたごよみ」 ●堀田善衛著「定家明月記私抄」 ●白石一郎著「海狼伝」 ●村田喜代子著「鍋の中」 ●松本清張著「霧の会議上・下」
- 村上春樹著「ノルウェイの森」 ●宮本 輝著「夢見通りの人々」 ●筒井康隆著「歌と饒舌の戦記」 ●佐藤雅美著「暮末住友役員会」
- 小椋山博著「地の音」 ●島田荘司著「火刑都市」 ●赤川次郎著「埋もれた青春」 ●谷川健一著「白鳥伝説」

12月のおはなしでこい

とき 12月12日(土)午後2時から3時
ところ 教育福祉会館3階

◎幼児については、保護者同伴でお願いします。

家計簿のあつせん

電話で申し込みを

市では、今年も「明るい生活の家計簿」(貯蓄増強中央委員会作成)をあつせんします。ご希望のかたは、電話でお申し込みください。

不用品情報

譲ります(提供品)

- 教育機品 磁気いす グラブルベット 子ども用ブランコ スベリ台 チャイルドシート ファンヒーター(灯油)

譲ってください(希望品)

- オルガン ぶらさがり健康機 二段ベット 工業用ミシン 除雪機 耕うん機 2tの自走電動ホイス トスプレー(ペンキ塗) 深井戸ポンプ もみ乾燥機 提供、希望する人は市消費者センター(市企画課内) ☎88-1111内線232番へ。

勝山市体育協会のあゆみ Ⅱ

躍 進

勝山体育協会
市体育協会のあゆみⅡ

予約受け付け中

勝山市体育協会(白木督三会長)では、今年十二月上旬に冊子「勝山市体育協会のあゆみⅡ」を発刊します。

この冊子には、昭和四十七年から六十一年までの各種大会記録や選手の活躍ぶりなどが百九十枚の写真とともに収められています。当市出身で日本代表として活躍したバレー

一ボールの三屋裕子さんやバドミントンの長谷川博幸さんらも紹介されています。

ご希望のかたは、市教育委員会体育課・内線369番まで申し込んでください。

一冊一五〇〇円です。

サイズ：B5判(タテ25cmヨコ18cm)、一八〇ページ。

似顔絵コンクール 作品を募集

勝山郵便局から

- ▽応募できる人 小学校入学前の幼児
- ▽応募方法 応募用紙(郵便局にあります)にお父さんやお母さん、兄弟、友だちの似顔絵を書いて送ってください。
- 絵具は、クレヨン、水彩絵の具、マジックなど自由です。
- ▽応募締め切り 11月21日(土)
- ▽送付先 千九一 勝山市本町二丁目10-20 勝山郵便局似顔絵係
- ▽表彰 入選者には賞状および賞品を、入選者を除く全員に参加賞を贈ります。
- くわしくは勝山郵便局、係 ☎87-2728へ。

11/18(水)～12/15(火)

18水	第38回県公民館大会 10:30～ 教育福祉会館 心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 行政相談 10:00～15:00 "	2水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 (法律相談と併設)
19木	左義長おはやし講習会開講 19:00～ 教育福祉会館 申し込みは商工観光課・内線323番	3木	
20金	結婚相談 10:00～15:00 教育福祉会館	4金	3～4カ月児健診 13:00～14:30 保健所 (対象児:62年7月生まれ) 結婚相談 10:00～15:00 教育福祉会館
21土	高校演劇部発表会 15:00～ 市民会館	5土	
22㊤	断酒会 13:00～15:00 市民会館	6㊤	
㉓月	勤労感謝の日	7月	
24火		8火	献血 ケイター(働前) 10:00～15:00
25水	巡回更生相談(目の相談) 13:00～15:00 (詳細は10ページ) 教育福祉会館 心配ごと相談 10:00～12:00 " 勝山歴史セミナー 19:00～ (詳細は10ページ)	9水	巡回行政相談 13:00～14:00 村岡公民館 心配ごと相談 10:00～12:00 教育福祉会館
26木	知事と語る会 14:30～ 教育福祉会館	10木	
27金	献血 市役所前 10:00～15:00 1歳半・3歳児健診 13:00～14:30 保健所 (対象児:61年5月、59年11月生まれ)	11金	6カ月児健診 13:00～14:30 保健所 (対象児:62年6月生まれ)
28土	第12回奥越合同読書会(和泉村) 参加申し込みなどくわしいことは市立図書館へ ☎88-0800へ。	12土	
29㊤	勝山青年祭 13:30～ 教育福祉会館ほか	13㊤	
30月	恩給・遺族援護相談 9:00～15:00 教育福祉会館 (詳細は10ページ)	14月	
12/1火		15火	

日曜給油当番

11月22日(日) 大勝石油(バイパス)、市農協(北)、酒井商店(芳野)、勝山商事(滝波)
11月23日(月) 全店営業日
勤労感謝の日
11月29日(日) 市農協(中央)、笹木石油(長山)、酒井商店(元町)、三谷石油(勝山)
12月6日(日) 勝山商事(小舟渡)、酒井商店(大仏前)、大勝石油(昭和町)、竹内石油(勝山)
12月13日(日) 酒井商店(伊波)、市農協(南)、勝山商事(沢)、大勝石油(滝波)
()内は給油所名

休日救急当番医

11月22日(日) 竹下中央内科 ☎88-1121
11月23日(月) 勝山病院 ☎88-0350
(勤労感謝の日)
11月29日(日) 勝山病院 ☎88-0350
12月6日(日) 深谷病院 ☎88-0011
12月13日(日) 勝山病院 ☎88-0350

診療時間:午前9時～午後5時
(注)医療機関の都合で変更する場合があります。
問い合わせは市消防署 ☎88-0400へ

市民カレンダー

市役所

☎88-1111(代)

テレフォンガイド

☎87-3100直通

今月の納税

国民健康保険税

第三期分

個人事業税(県税)

第二期分

納期限 11月30日(月)

編集後記

▼一日一日奥越の秋は深まりを見せています。中の平小屋の冬仕度、鹿谷の串し柿、酒の仕込み、そしてスキー場リフト取り付けと秋の話題も奥越ならではのものがいっぱい。今年から来年にかけて、ビッグプロジェクト法恩寺山開発計画が具体化。実現に向け第一歩を踏み出します。▼前月号配布の中に、一部の区域でページの欠落したものが混じりました。ご迷惑をおかけしました。▼次号は、今冬の除雪計画などをお知らせします。